



かがわ文化芸術祭2010 参加公演

県民ホール レジデンスシリーズ Vol.4

# F・弦楽合奏団

オータムコンサート

*F String Ensemble Autumn Concert*



主宰 福崎至佐子

## 【プログラム】

- I 部 ● トッカータとフーガ ニ短調 BWV.565 【弦楽版】 (J.S.バッハ)  
● シャコンヌ BWV.1004 【弦楽版】 (J.S.バッハ)
- II 部 ● 歌劇「セルセ」HWV.40 より“懐かしい木陰よ” (G.F.ヘンデル)  
● クラリネット協奏曲 イ長調 K.622 第2楽章より (W.A.モーツァルト)  
● 舞踏への招待 op.65 (C.ウェーバー)  
● 「子供の情景」op.15 より『トロイメライ』ほか (R.シューマン)  
● 弦楽八重奏曲 op.20 より 第1楽章 (F.メンデルスゾーン)



チェロとお話  
山本祐ノ介



ピアノ  
榎原紀保子

2010年

10月11日(月・祝)

14:00開演 (13:30開場)

アルファあなぶきホール・小ホール  
(香川県県民ホール)

●入場料 一般/2,500円 学生/1,000円  
(全席自由) (高校生以下)



フルート  
都村 慶子



クラリネット  
山崎 盾之



ファゴット  
滝口 善之

## ●主催:F・弦楽合奏団

- 共催: アルファあなぶきホール (香川県県民ホール指定管理者穴吹エンタープライズ㈱)  
かがわ文化芸術祭実行委員会、財置県百年記念香川県芸術文化振興財団、香川県
- 後援: 高松大学・高松短期大学、かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・オーケストラ (KJO)、  
朝日新聞高松総局、産経新聞社高松支局、山陽新聞社、四国新聞社、毎日新聞高松支局、  
読売新聞大阪本社、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、  
TSCテレビせとうち、KBN香川テレビ放送網株式会社、高松ケーブルテレビ、中讃テレビ、  
FM香川、FM815、香川こまち、高松リビング新聞社、TJかがわ、ナイスタウン出版
- 協力: 高松交響楽団 (TSO)
- 問い合わせ先: アルファあなぶきホール 087-823-5023

## ●チケット販売

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| アルファあなぶきホール      | 087-823-5023 |
| ヤマハ高松店           | 087-822-3068 |
| デュークショッピングイオン高松店 | 087-870-5880 |
| 高松天満屋ギフトサロン      | 087-812-7704 |
| 香川県庁生協           | 087-832-3822 |
| 高松市役所生協          | 087-839-2043 |
- ※上記以外の地域の方はお電話でのお申し込み・郵送も承ります。  
アルファあなぶきホールまで 087-823-5023

# 香川を代表するヴァイオリニスト福崎至佐子と F・弦楽合奏団が紡ぎ出す流麗な響き

## 主宰 福崎至佐子

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。ヴァイオリンを故神崎初美、故巖本真理、故 岩崎洋三、ボヤン・レチュフ、徳永二男に、室内楽を故ルイ・グレーラーの各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団を経て1972年、新日本フィルハーモニー交響楽団アシスタントコンサートマスターに就任。コンサートマスターのルイ・グレーラー氏と弦楽四重奏を組みT V、FM東京、CM、映画音楽、レコーディングに活躍する。1985年、高松に帰郷し、ゴールドブレンドコンサート、四国二期会オペラ、四国学院大学メサイア演奏会などでコンサートマスターをつとめる。現在、高松大学発達科学部教授。香川大学教育学部講師。高松ミュージックスクール・ヴァイオリンコース講師。かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・オーケストラ音楽監督。香川県文化芸術振興審議会委員。新日本フィルハーモニー交響楽団団友。日本演奏連盟会員。日本クラシック音楽コンクール・全四国音楽コンクール・山陽学生音楽コンクール等審査員。平成13年度「香川県教育文化功労者表彰」、第42回「四国新聞文化賞」、平成16年度「香川県文化功労者表彰」受賞、第67回「山陽新聞賞（文化功労）」受賞。平成21年度地域文化功労者文部科学大臣賞受賞。



### 山本祐ノ介 (チェロとお話)

両親ともに作曲家（山本直純、岡本正美）の家庭に生まれる。東京芸術大学卒業後、同大学院を修了。第21回民音コンクール第1位入賞。芸大オーケストラ及び東京交響楽団首席チェロ奏者、ハレストリングカルテットチェロ奏者などを経て現在、ソロチェリスト、及び指揮者、作曲家として活躍中。これまでにソロ、室内楽、オーケストラとの共演など数多くのコンサートに出演しているが、近年では「聴衆の目線」をコンセプトに自らプロデュースするコンサートも多く、新しい聴衆の開拓と、心あたまる表情豊かな音楽を目指している。都立芸術高校及び、洗足学園音楽大学講師。著作「チェロが弾ける本」、CD「愛のあいさつ」「魅惑のチェロワールド」、楽譜「チェロ名曲ピースセレクション」などの出版物がある。



### 榎原紀保子 (ピアノ)

東京音楽大学卒業、同校研究科修了。PTNAピアノコンペティション全国大会入選、東京文化会館新進音楽家デビューコンサートオーディション合格、JILA音楽コンクール第1位、大阪国際音楽コンクール第1位など数々のコンクールで入賞。チェコのタリツヒ弦楽四重奏団とは2002年・2005年の二度にわたり共演。ソリストとしてオーケストラとの共演、室内楽や伴奏活動の他、俳優田中健・風祭ゆきとの朗読コンサートや“オペラシアターこんやく座”のピアニストを務めるなどジャンルにとらわれない多彩な活動を展開。2007年1月ソプラノ歌手・加藤千春とのCD「Sonorous」～ソノラス～ リリース。ピアノを三浦捷子、川上昌裕各氏に、室内楽・伴奏法を迫昭嘉、土田英介、御邊典一、広瀬宣行各氏に師事。



### 都村 慶子 (フルート)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科卒業。卒業演奏会に出演。以降、東京シティフィルハーモニック管弦楽団に入団し、1978年まで同団のフルート奏者を務める。のち、香川に帰郷し、香川県立坂出高等学校音楽科非常勤講師（1998～2001年）、高松短期大学音楽科非常勤講師（2004～2009年）等を務め、後進の指導に力を注ぐ。現在、香川フルート友の会会長、日本フルート協会理事、かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・オーケストラ指導者、クリシュナフルートアンサンブル・メンバー、アンサンブルミュゼット代表をそれぞれ務めている。2008年10月、高松市文化奨励賞受賞。



### 山崎 盾之 (クラリネット)

愛媛大学教育学部特設音楽科卒業。在学中2年間東京芸術大学に委託生として国内留学。卒業後、香川県立学校教諭として勤務した。この間徳島文理大学音楽学部講師として約10年間勤めた。高松交響楽団第53回と第62回の定期演奏会に2度にわたりソリストとして出演し、モーツァルトの「クラリネット協奏曲」を演奏、好評を博した。これまでにリサイタル、ソロ、室内楽等各種演奏会に多数出演。現在、香川県立坂出高等学校音楽科非常勤講師、高松大学非常勤講師、かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・オーケストラ指揮者、丸亀市民吹奏楽団常任指揮者。MONCA de TAD クラリネットアンサンブル主宰。



### 滝口 善之 (ファゴット)

名城大学理工学部卒。高松第一高等学校吹奏楽部よりファゴットを始める。柳浦慎史、光永武夫の各氏に師事。現在、大同興業株式会社勤務。高松交響楽団団員（常任運営委員）、コレギウム・ムジクム高松団員、高松ファゴッティアーデ代表、かがわジュニア・ニューフィルハーモニック・オーケストラファゴット講師。

## F・弦楽合奏団

“奏でる喜び 聴く喜び 音楽の喜びを分かち合いたい”

F・弦楽合奏団主宰の福崎至佐子とゆかりのある演奏家による弦楽合奏団。

高い水準の演奏で弦楽器の魅力を県内に広め 弦楽器愛好家が増えることを夢にみて！！

ヴァイオリン	福崎至佐子	荒 沙織	チェロ	山本祐ノ介	荒木 誠一
	安藤 美陽	川村 陽華	コントラバス	佐柄 佳奈	
	楠原 葉子	西内 真紀	フルート	都村 慶子	
	西浦 詩織		クラリネット	山崎 盾之	
ヴィオラ	堀越みちこ	薄 時子	ファゴット	滝口 善之	